

北海道私学助成をすすめる会 通信

2018年10月号

署名活動開始

9月22日(土)「北海道私学フェスティバル」開催

11時30分、大通公園2丁目広場に北星学園女子高校、小樽明峰高校、北海高校、星余市高校、帯広北高の生徒70名、保護者教員30名が集まりました。広北高校では、学園側協力姿勢に問題がある中、遠路バスをチャーターして参加しました。



12時、生徒たちは自分たちの願いを込めたシュプレヒコールをあげながら大通公園から駅前通りを北上し、自民党道連前では「道



の補助金を増額してください」「父母の負担をなくしてください」、道議会前では「公私間の格差をなくしてください」と連呼しながらパレードを行いました。その後高校毎に、街頭署名を行いました。

9月は台風や地震があり開催が危ぶまれましたが、無事開催されて本当にほっとしました。」(実行委員長談)



北海道
フェスティバル
街頭署名
議員要請で
高校生が大活躍!

その1

【北星学園女子高等学校授業料安定委員会委員長談】



北星学園女子高校では、学校行事として9月22日(土)に全校で街頭署名が予定されていましたが、直前の震災の影響で急遽中止になってしまいました。ところが、これまで準備されてきたものがない悔しさから、何とかできないものと学校に掛合ったところ、学校校行事としてではなく有志であれば、実施を認めるとの判断が

されました。10月4日(木)の放課後16:00頃から2時間ほど、授業料安定委員三役、生徒会、募った有志、合計30名程度で街頭署名を行ってきました。



署名数は134筆、募金は31,804円を集めることができました。今回は初めての試みとして、札幌駅南口で街頭署名を実施しました。札幌駅前では急いでいる人が多く、署名よりも募金をしてくださる人が多かったと感じました。また、観光客の方々も署名に協力してくれました。街頭署名を通して沢山のの人に私学助成とは何か、日本の未来のためにとても大切な署名であることを伝えることができたと思っています。

私たち北星女子では、今年から新しい署名を立ち上げました。北海道単独補助の金額が年々減額されていること、札幌市では私立高等学校に対して補助金が出されていないということを知った私たちは、他都府県(大阪府・東京都・神奈川県など)と同水準まで教育費を補助して頂けるように、新たな請願書(署名)を作りました。この署名は直接、北海道知事・札幌市長・札幌市議会に提出する予定です。署名提出まで全力で取り組む所存です。

北海道議会署名提出

11月30日(金)14:30~提出集会 かねる2・7 710号室

16:30 道議会提出式 道議会庁舎

できるだけたくさんの署名用紙を集約し、生徒、教職員、父母方々多数の参加で私たちの願いを直接伝えましょう!

(参加できない高校は11月20日(火)事務局必着でお願い致します。)

☆多活動報告をお待ちしております。

[なお、12月7日(金)には、衆議院第1議員会館大会議室において、院内集会があります。] 詳細は別紙をご覧ください。